



JASA News 2024年度 025号

1 件のメッセージ

JASA事務局 <jasainfo@jasa.or.jp>

2024年8月26日 13:15

JASA News 2024年度 **025号**をお届けいたします。

このメールはJASA会員の**代表者様・副代表者様・連絡ご担当者様・総務担当者様・教育担当者様、技術担当者様**、ならびに受信ご希望者に送信しています。

»» 各記事について、**ご関係者様への転送**をお願いいたします。««

■□—————□■

1. 「長期収入サポート制度（GLTD）」の募集が9月2日（月）より始まります
2. ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2024（事前申込期限 9月7日）

★ **御社のイベント・製品情報**をJASAから業界配信いたします。

☆ **採用・教育・総務・技術ご担当者**を「送信先に追加登録」してください。

◎ **会員向け専用サイト** 会員限定サービス・会員情報配信・会員情報変更

■□—————□■

1. 「長期収入サポート制度（GLTD）」の募集が9月2日（月）より始まります
(団体長期障害所得補償保険)

当協会（JASA）では、会員企業における従業員様のご支援を目的に、病気やケガで従業員様が長期間働けなくなった場合に最長60歳まで収入を補償する「長期収入サポート制度（GLTD）」を2023年1月より導入しております。

当制度は、メンタルヘルスが原因で長期間働けなくなった場合もカバーしており、最長2年間補償致します。

また、従業員様の「自助努力」による制度となりますので、企業様が保険料をご負担いただく必要はございません。

先日、今年度の募集概要・流れ、および、募集に際してのご依頼について、ご案内させていただきましたが、9月2日（月）より、募集が始まりますので、再掲させていただきます。

是非、会員企業様における「福利厚生」制度の一助として、ご活用ください！

※引受会社：あいおいニッセイ同和損害保険（株）（幹事）・日本生命保険（相）

<募集要領>

募集期間：2024年9月2日（月）～2024年9月30日（月） 募集は年1回のみとなります。

募集方法：webによる募集

募集の流れ：

①保険会社提供の募集案内メール（案）を貴社内で展開いただきます。

【ご参考】2024年度 GLTD募集時パンフレットをご参照ください。

⇒ <https://www.jasa.or.jp/dl/hoken/GroupLongTermSupport2024.pdf>

②加入を希望される従業員様は、webにて直接お申込みいただきます。

従業員様ご自身が入力された内容は保険会社に直接送信されますので
企業様での確認・送信等は不要です。

<募集に際してのご連絡・ご依頼>

昨年度、“従業員様へ募集のご案内をいただいた企業様”、“従業員様へ募集のご案内をされていない企業様”に区分しておりますので、該当分をご覧ください。

～昨年度、従業員様へ募集のご案内をいただいた企業様～

間もなく、上記①のメール（案）を保険会社からご担当者様宛にお送りさせていただきますので、上記の流れに沿って今年度もご対応をいただきますようお願い致します。

～昨年度、従業員様へ募集のご案内をされていない企業様～

今年度、是非、従業員様へのご案内をいただけませんか。

ご案内いただける企業様は、9月2日（月）までに以下フォーマットをご活用の上、保険会社へご連絡ください。

<（新たにご案内いただける企業様）保険会社宛連絡用フォーマット>

日本生命（引受保険会社）宛

（担当）広域法人部 竹ノ内（mail：takenouchi41202@nissay.co.jp）

2024年度、「長期収入サポート制度（GLTD）」を社内で案内しますので、以下連絡致します。

①会社名：

②ご担当者名（※）：

③メールアドレス（※）：

（※）ご連絡いただいたご担当者様・メールアドレス宛、保険会社より募集案内メール（案）をお送りさせていただきます。

2.【参加募集】

ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2024（事前申込期限9/7）

／情報処理学会ソフトウェア工学研究会

-
- 日程：2024年9月17日（火） - 9月19日（木）
 - ワークショップ：9月17日（火）
 - シンポジウム本体：9月18日（水） - 9月19日（木）
 - 場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス
 - 主催：情報処理学会ソフトウェア工学研究会

- 共催：IEEE Computer Society Tokyo/Japan Joint Chapter

- Webサイト： <https://ses.sigse.jp/2024/>

○ワークショップ 発表・参加募集開始

5つのワークショップにて募集しております。ポジションペーパーや発表を募集するものもありますので、Webサイトをご参照の上

ぜひご応募ご参加ください。

<https://ses.sigse.jp/2024/workshop.html>

WS1: チャット型生成AIとソフトウェア工学

WS2: AI4REからRE4AIへ：人とAIの共存によるDXの実践

WS3: 生成AIとソフトウェア産業の未来 - 2030年のSlerはどうなるのか

WS4: ソフトウェア工学とダイバーシティおよびインクルージョン

WS5: アルゴリズム公平性とソフトウェア工学

申込締切: ワorkshopにより異なります。詳細は上記ページをご覧ください

○参加募集

SES2024の参加登録を開始いたしました。9月7日までに参加申込をしていただき、かつ参加費をお支払いいただくと優遇価格となります。申込は下記ページからお願いいたします。

<https://ses.sigse.jp/2024/participate.html>

ソフトウェア工学研究会ではこうしたイベントや集会を随時開催します。学会非会員の方は研究会準登録をいただくと参加費が非会員ではなく研究会登録会員扱いとなり大変お得ですので、この機会にぜひ入会・登録をご検討ください。

○基調講演

栗原 聡 教授（慶應義塾大学 理工学部）

趙 建軍 教授（九州大学 システム情報科学研究院）

Shaukat Ali 教授（Simula Research Laboratory (Norway)）

町田 文雄 准教授（筑波大学 システム情報系）（ISSRE2024 連動企画）

○チュートリアル

「高品質な機械学習システムのエンジニアリングに向けて ～ 深層学習のリペア技術から、多面的モデリング・パイプライン

統合フレームワークまで」

講師: 石川 冬樹 准教授（国立情報学研究所）, 鷺崎 弘宜 教授（早稲田大学）, 前澤 悠太 氏（Udzuki）,

吉岡 信和 氏（QAML・早稲田大学）, Jati Hilamsyah 氏（早稲田大学）

○国際セッション

海外の研究者による講演

講師: Foutse Khomh 教授（Polytechnique Montréal (Canada)）

Michael John Decker 准教授（Bowling Green State University (United States)）

プログラム（暫定版）につきましては下記ページをご覧ください。

<https://ses.sigse.jp/2024/program.html>

お問い合わせ ses2024-info@ses.sigse.jp

「」」」」 発 信 元 「」」」

一般社団法人 組込みシステム技術協会

本部事務局 jasainfo@jasa.or.jp